

# 大田区ヤングケアラー実態調査 結果概要

～区立小学校の4～6年生にアンケート調査を実施しました～

## アンケート調査結果の概要



家族の中にあなたが世話している人はいますか？

クラスに4人くらいの割合です。(クラスの人数が35人の場合)

世話している家族が“いる”  
**11.1%**

回答者数 2,281件

世話している家族が“いる”人は次のようなお世話をしていました。

### きょうだい

- 転んだり、危ないことをしたりしないか見守る
- 着替えやお風呂・トイレに入る手助け など

### お母さんやお父さん

- 家事(食事の調理や後片付け、そうじ、洗濯、買い物など)
- 買い物、散歩などに一緒に行き、手助けをする
- 困りごとを聞く、話し相手になる など

### おばあさんやおじいさん

- 買い物、散歩などに一緒に行き、手助けをする
- 家事(食事の調理や後片付け、そうじ、洗濯、買い物など) など

お世話している家族が“いる”人の中には、お世話について「楽しい・嬉しい」「やりがいを感じている」と肯定的に捉えている人と、「心や体がつかれる」「もっと遊んだり勉強したりする時間がほしい」と負担を感じている人がいることが分かりました。

### お世話について負担を感じている人は

学校生活に次のような影響が出ていることが多いことも分かりました。

- 学校を休む、遅刻や早退をする
- 授業内容についていけない
- 宿題ができていない
- 学校では一人で過ごすことが多い
- 友達と遊んだりおしゃべりしたりする時間が少ない
- 自分の時間が取れない

“きょうだい”や“お母さんお父さん”などの家族のお世話を  
していて、このような影響がでている人はヤングケアラー  
(大人が行う家事や家族のお世話を大人に代わって行っている  
子どものこと)の可能性が  
あります。



詳しい調査結果等については、区ホームページを見てみてください。

区ヤングケアラーホームページ



## ちょっとしたことでも、相談してみませんか？

皆さんがなんとなく感じている負担や悩みを下の相談窓口に話してみませんか。直接来ても大丈夫です。考えがまとまっていなくても、誰かに聞いてもらいたい



ことがあれば聞かせてください。おうちのこと以外でも大丈夫です。皆さんからお話があったことや話した内容は学校の先生や友達に知られることはありません。安心して聞かせてください。一人で解決できない負担や悩みなどをいっしょに考えさせてください。実際に、今回の調査といっしょに配布したチラシを見て相談し、ヘルパーさんがおうちの家事をお手伝いすることになった人もいました。

### 子ども家庭支援センター【キッズな】 k-center@city.ota.tokyo.jp

相談時間 | 月～金 9:00～18:00 土 9:30～18:00

キッズな大森 ☎03-5753-7830

相談時間 | 月～土 10:00～18:00

キッズな洗足池 ☎03-5754-7830

キッズな蒲田 ☎03-5714-1152

キッズな六郷 ☎03-6715-7830



子どものための相談サイト



周りにヤングケアラーかと思う人がいたら、その人に「相談窓口と話してみたら」と声をかけてあげてください。その一言が大きな助けになれるかもしれません。

今回の調査で皆さんから「区の相談窓口に行きやすくなること」について意見をもらいました。その中で「LINEで相談できるといい」という意見を多くもらいました。LINEでも相談できる場所があります。

### 相談ほっとLINE@東京「生きるのがつらいとかんじたら…」

受付時間：毎日 15:00～22:30 (こちらは、東京都が運営する相談窓口です)

スマートフォン・タブレットなどで二次元コードを読み込んでください。➡



### その他にも、区の相談窓口についてこんな意見をもらいました。

- 駅など普段利用する場所でポスターやチラシで広く知らせる。
- 学校の授業や朝会で知らせる。相談体験してみる。
- 分かりやすいホームページをつくる。SNSなどで広く知らせる。
- 「こんなことでも相談していいよ」「相談員はこんな人ですよ」「相談はこんな感じでやっているよ」「こんな支援につながるよ」といったことを具体的に知らせる。
- 行きやすい場所であって、入りやすい環境や雰囲気がある。
- 気軽に立ち寄れる場所で相談もできるようにする。
- 「相談窓口」という硬い名前を変える。
- 相談しやすい時間に開いている。
- SNSやメール、学校で配付されているタブレットなどから相談できる。
- ちょっとした話でもしっかりと聞いてくれる。
- 絶対に秘密が守られる。
- 同じ相談員さんに継続的に相談できる。
- 学校に相談員さんが定期的に来て、全員と面談をする。
- 同じ悩みを持つ人同士で交流できる場があるといい。

いただいた意見を参考にして、皆さんが相談しやすい窓口を目指していきます。

たくさんのご意見ありがとうございました。

